

 評価のポイント

CL-3.専門性の開発能力

[74-3] 自信・意欲・行動Ⅲ（役割葛藤、成長・発展等／事例含）

次の4種類の質問のうち、2種類以上を選択して回答ください。（全問選択も歓迎）

1. これまでの看護経験でいちばん手応えのあった実践場面は？
2. これまでの看護経験でいちばんの修羅場、もしくは辛かった、悲しかった実践場面は？
3. あなたが看護師として大切にしていることは？また、その理由は？
4. あなたはこれからも看護師を続けますか？その理由は？

回答例：正解・不正解はない。内容をどこまで膨らませて書いてくるかは個人差の現れるところである。

このような課題に対し、人によっては批判的に構える方もいるかもしれないが、お互いに語り・披露し合う場を用意すると案外夢中になって話をするし、全体にとっても深みを増すことに繋がる。可能であればそのような機会の設定をお勧めする。

出題意図：ラダーⅢ段階の看護師は困難な実践場面や、看護師長代行などの管理場面など、さまざまな難局にもそつなく対応ができる実践力を必要とする。一方、マンネリ化により今後の成長にむけた意欲創出が難しい場合が考えられる。本講義では、「各自が生涯発達観点から自分なりの課題を見出す」上での〈意欲創出〉をテーマに、「経験の意味付け」の有益性を説いた。これまでの看護キャリアにおける経験を自分なりに意味づけることが、「多面的で充実した豊かさ（ウェルビーイング）」につながり、そこから、さらなる成長・キャリア形成に繋がることを期待する。